



「次世代地域リーダー育成プログラム」の修了生が、「第33 回全国健康福祉祭岐阜大会（仮称）基本構想策定委員会」の委員に選定されるなど、地域で活躍！

■ TOPICS

- 01 次世代地域リーダー育成プログラムの修了生が地域で活躍しています
- 02 学長記者会見にて、地域協学センターの活動が取り上げられました
- 03 【高校生向け】宇宙工学講座が開講されました
- 04 郡上企業見学会を実施しました
- 05 平成29年度第2回「ぎふフューチャーセンター」を実施しました

01.次世代地域リーダー育成プログラムの修了生が地域で活躍しています

学長記者会見で、次世代地域リーダー育成プログラムで身につけたことを修了生が報告

＜会見概要＞（地域科学部4年 伊藤光毅）

新聞掲載

修了生として次世代地域リーダー育成プログラムにおいて学んだことやプログラムへの参加による意識の変化などについて発表しました。記者の方からはプログラムに参加した理由や就職活動の状況などに関する質問を受けました。記者会見に参加することでプログラムについて振り返ることができました。これからも地域の発展に貢献し続ける人材でありたいと改めて感じました。



「第33 回全国健康福祉祭岐阜大会（仮称）基本構想策定委員会」の委員に修了生が選定

＜委員会出席（平成29年6月7日）報告＞（地域科学部4年 竹中悠人）

2020年に岐阜県で開催される「ねんりんピック」の策定委員会の委員として、各分野の専門家とともに出席しました。ねんりんピックとは高齢者の方を中心としたスポーツや健康、福祉を通じた祭典です。大会の愛称などを話し合うなど、委員会を通して大会をより良いものにするには地域という観点だけでなく、世代間交流など様々な切り口から考える必要があることを学びました。



平成29年度岐阜県生涯学習総合推進会議」において若者の地域参画についての修了生が事例報告

＜発表報告＞（教育学部4年 室井みなみ）

新聞掲載

6月16日に、昨年度受講した＃やながせ初心者ツアー（同世代の若者に、柳ヶ瀬商店街の魅力を伝えるためのツアー）についての発表を行いました。情報発信の手段として、Twitterを活用したため、どんなメリットがあったかのなどの質問を受けました。発表後に、「若者の目線で考えてあり、とても魅力的だった。」と声を掛けてもらい、自分たちなりに考えることの大切さを改めて感じました。



02.学長記者会見で地域協学センターの活動が取り上げられました(6月21日)

6月21日(水)に、定例の学長記者会見で、次世代地域リーダー育成プログラムの修了生と受講生が、自身の取り組みや学びについてメディアに向けて発表しました。昨年度、修了した学生は、地元企業の魅力の発見や地域志向の意識が高まったことなど、教育プログラムを通じた学びについて報告しました。今回の学長記者会見の様子は、6月22日付の岐阜新聞(岐阜県版)及び中日新聞(県内総合)で報道されました。



03.【高校生向け】宇宙工学講座が開講されました(6月24日)

6月24日(土)に、平成29年度宇宙工学講座の開講式が本学サテライトキャンパスで開催されました。宇宙工学講座は、テレビ会議システムを活用し、地元高校生等に対して岐阜大学の教育、研究を体験できる機会を提供しています。今年度は、16の岐阜県内の高校・岐阜高等専門学校から34人の生徒が参加し、全9回の講座で、大学・高専・JAXAなどの技術者・研究者を講師とする最先端の宇宙教育を受講するだけでなく、実際にJAXA等の見学・研修も行われる予定です。



▲開講の挨拶(森脇学長)

04.郡上企業見学会を実施しました(6月24日)

6月24日(土)、「(株)牧歌コーポレーション」、「(株)ミサト工業」へ企業見学に行きました(4大学の学生17名)。

郡上でレジャー施設「牧歌の里」等を運営する(株)牧歌コーポレーションでは、施設内を自由に見学させていただくとともに経営陣から広報、サービス・新商品開発、組織運営等の説明を聞き、施設運営についての理解を深めました。

また、自動車部品で培った技術をもとに、一般消費者向け商品の売り上げを伸ばしている(株)ミサト工業では、社長自ら企業経営のやりがいと課題、業態転換を行った経緯や目指す夢をご説明いただきとともに学生の質問にも、ご回答いただきました。学生は主体的に働くことの意義・理解を深める場となりました。



05.第2回ぎふフューチャーセンターを実施しました(6月24日)

6月24日(土)に岐南町との共同で開催したぎふフューチャーセンターは、高校生7人や社会人7人、大学生12人が集まり、9月執行予定の町議会議員選挙における投票率UPに向けて考えました。

グループワークでは、なぜ投票に行く必要があるのか、若者が投票に行かない理由、どうすればより多くの若者が投票に行くだろうかについて対話し、例えば、「行かない世代、損する世代」や「親・家族、友達みんな投票に出かける」などの若者の投票率向上のスローガンと、具体的な方策が提案されました。



Event Information

URL:<http://ccsc.gifu-u.ac.jp/>

8月7日 平成29年度後期開講予定のインターンシップ科目合同ガイダンス

(場所:全学共通教育棟3階31教室、申込不要、説明約30分。①13時30分～②14時30分～)

後期に全学共通教育科目として開講するインターンシップ科目(産業協働型インターンシップ、地域協働型インターンシップ、プロジェクト型インターンシップ)の合同ガイダンスを実施します。インターンシップに興味のある学生はぜひ、ご参加ください。

日程が合わない場合は、随時ご説明をしますので、地域協学センターまでお越しください。



CCSC 地域協学センター
Center for Collaborative Study with Community

国立大学法人 岐阜大学

文部科学省 地(知)の拠点

■TEL:058-293-3168

■mail:ccsc@gifu-u.ac.jp

■URL:<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp/>